

# 令和6年度 小学校中堅教諭等資質向上研修 マネジメント研修 実施要項

## 1 目的

在職期間が10年に達した教諭に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、個々の能力、適性等に応じて実践的指導力の深化を図るとともに、幅広い識見と豊かな社会性を得させ、併せて学校組織マネジメントに資する能力の育成を図る。

2 期 日 令和6年6月18日(火)、6月19日(水)、10月 3日(木)

3 会 場 第1日目 各所属校【オンライン研修】  
 第2日目 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)  
 第3日目 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)

4 参加者 小学校中堅教諭等資質向上研修対象教員(郡山市・いわき市の小学校を除く。)

## 5 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目  各 所 属 校	9:30～9:50	受付・諸連絡
	9:50～10:00	開 会
	10:00～10:50	講 義 「放射線・防災教育」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">I-2、3、IV-13</span>
	11:00～14:50	講義・演習「学校組織マネジメント」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">I、II、IV</span>
	(12:00～13:00) 昼 食	
	15:00～15:50	講 義 「外国語活動・外国語の授業」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">II-4、5</span>
15:50～16:00	諸連絡	
2 日 目  教 育 セ ン タ ー	9:40～9:50	受 付 ※受付場所 第1棟 5階ロビー
	9:50～10:00	諸連絡
	10:10～15:50	各教科に分かれての研修 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">II-4、5、V</span> ※詳細については教科要項を参照
	(12:00～13:00) 昼 食	
	15:50～16:00	諸連絡
3 日 目  教 育 セ ン タ ー	9:40～9:50	受 付 ※受付場所 第1棟 5階ロビー
	9:50～10:00	諸連絡
	10:00～15:00	講義・演習「地域特性を生かした探究活動」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">I、II</span>
	(12:00～13:00) 昼 食	
	15:10～15:45	講 話 「教職員の服務倫理意識の向上について」 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">I-2、3</span>
	15:45～16:00	閉 会

※ I、II等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

## 6 準備物等(各教科に分かれての研修については、教科要項を参照)

- 上履き
- 食費 400円(受付時に現金で納入)
  - ・昼食は教育センター内の食堂を利用する。
  - ・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合  
 ※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。

【手続の期限】 食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00  
(8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00)  
※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

7 オンライン研修の実施方法について

受講者決定後に、受講者所属校または受講者本人宛てに、研修講座開始2週間前までに通知する。

8 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 所外から持参した端末は、当センターのWi-Fiに接続できないのでご注意ください。

9 問い合わせ先（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

## 算 数

## 1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容
2 日 目 教 育 セ ン タ ー	10:10～11:00	演習・協議「授業研究Ⅰ」Ⅱ、Ⅴ 141・142・144・145 研修室 ・提出した学習指導案に基づく授業構想の発表
	11:00～14:30 (12:00～13:00) 昼 食	演習・協議「授業研究Ⅱ」Ⅱ、Ⅴ ・班代表模擬授業の構想・実践 ・若手教員への助言・支援の在り方
	14:40～15:50	講 義 「問題解決を通して数学的な見方・考え方を育む教師の役割」Ⅱ、Ⅴ 141 研修室 福島大学 教授 森本 明
	15:50～16:00	諸連絡

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】（改訂版）」で、該当する領域を示しています。

## 2 準備物等

## (1) 書籍及び資料等

- 「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 算数編」 平成29年7月 文部科学省
- 『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【小学校 算数】  
令和2年3月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 「ふくしまの『授業スタンダード』」 平成29年4月 福島県教育委員会
- 担当学年教科書
- 必要な教材・教具、ワークシート等  
※ワークシートを使用する場合、6部持参する。
- その他参考となる書籍や資料等  
※ただし、書籍及び資料等については、研修日における最新版を持参する。  
※端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

## (2) 事前課題

- 「授業研究Ⅰ」で使用する学習指導案
  - ア 様式等
    - ・自校の形式  
※1ページ右上端に「所属、氏名」を明記する。  
※単元名、本時のねらい、指導過程、板書計画を含むこと。  
※A4判縦置き2枚とする。
    - ・内容  
※令和5年度全国学力・学習状況調査小学校算数<sup>3</sup>の問題の内容や出題の趣旨を踏まえて、自身が担当する学年の1単位時間の学習指導案を作成する。令和5年度全国学力・学習状況調査小学校算数の報告書に掲載されている「授業アイデア例」等を参照するとよい。  
※調査問題をそのまま教材としてもよいが、問題の本質をとらえた上で、授業のねらい・教材・学習活動・学習形態等を工夫する。  
※調査問題は複数の小問で構成されているが、必ずしもすべての小問を取り上げる必要はない。例えば、小問(2)のみを取り上げ、その問題の内容や出題の趣旨を踏まえた1単位時間の学習指導案としてもよい。
  - イ 提出方法
    - ・5月29日（水）必着
    - ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付  
※件名を「小学校中堅算数－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

※教科書会社の数式エディタなど PC 環境に依存するフォント等を使っている場合は、文字化け防止のため PDF 形式に変換した上で送付する。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 算数科担当

TEL 024-572-4183

Email [kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp](mailto:kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp)